

授業科目 社会福祉行財政論Ⅰ

【担当教員名】 秋元 美世	対象学年	3	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

<概要>

社会福祉に関する施策にはさまざまなものがある。いわゆる福祉六法（生活保護、児童福祉、老人福祉、身体障害者福祉、知的障害者福祉、母子及び寡婦福祉）と呼ばれる法律に基づくものをはじめとして、最近では、介護保険法や児童虐待防止法など今日の福祉課題に対応するうえで重要な施策に関する法律が次々と制定されている。この授業では、こうした施策（サービス）を実施していくための行財政制度の仕組みについて理解することを目標にしてすすめていくことにしたい。

<学習目標>

- ・社会福祉に関する法にはどのようなものがあるのかを理解する
- ・社会福祉の組織について理解する
- ・社会福祉サービスの利用手続について理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	ガイダンス		講義
2	社会福祉とは何か		講義
3	社会福祉の展開過程①（イギリスの救貧行政から福祉国家の成立まで）		講義
4	社会福祉の展開過程②（イギリスの救貧行政から福祉国家の成立まで）		講義
5	日本における社会福祉行政の流れ①（恤救規則と救護法）		講義
6	日本における社会福祉行政の流れ②（旧生活保護法と現行生活保護法）		講義
7	日本における社会福祉行政の流れ③（1950年代から1980年代）		講義
8	日本における社会福祉行政の流れ④（介護保険と社会福祉の基礎構造改革）		講義
9	社会福祉法①（社会福祉事業と社会福祉の行政組織）		講義
10	社会福祉法②（社会福祉法人；社会福祉協議会）		講義
11	社会福祉法③（利用者支援）		講義
12	社会福祉サービスの利用手続		講義
13	社会福祉と財政		講義
14	まとめ		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	プリントを配布する；その他、開講時に指示する			
参考書				
その他の資料	『社会福祉小六法（平成16年版）』ミネルヴァ書房			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席の状況やレポート、そして学期末のテストなどにより総合的に評価する				